

北陸先端科学技術大学院大学研究室教育指針
Laboratory Education Guideline

研究室教育指針は、学則第30条の3に基づき、研究指導の方法及び内容並びに修了までの研究指導の計画をあらかじめ明示するものです。

Based on the Article 30-3 of the general academic rules, the Laboratory Education Guideline is intended to clearly outline the methods and content of research guidance, as well as the plan for research guidance until completion.

氏名 / name : 桶葎 興資 役職 / official position : 准教授

<p>1. 研究テーマ / Research Theme</p> <p>自然環境と生体物質の歴史に学んだ、機能性ソフトマテリアルの創製がテーマです。高分子の組織化に関する研究を進める中で特に、水とつくる構造や機能からエネルギー変換システムを創出することが目的です。同時に、自然に起こるパターン形成の現象を学び、新たな高分子ネットワークを設計しています。</p> <p>研究分野：高分子科学、光化学、ソフトマター、界面科学、コロイド科学、幾何学、非線形科学など。</p>
<p>2. 修得が期待される能力 / Competencies expected to be acquired</p> <p>研究室教育は必修 A 科目（先端）又は研究支援科目（融合）の一部として単位化されており、この欄はそれら科目のシラバス上の達成目標の一部となります。</p> <p>Laboratory Education is accredited as a part of the Required courses A (Division of Advanced Science and Technology) or Research Support Courses (Division of Transdisciplinary Sciences), and this section constitutes a part of the course goals stated in the syllabus for such subjects.</p>
<p>論理説明能力・解釈能力、科学的な仮説検証・立案力、高精度なディスカッション能力、発表能力、英語コミュニケーション力</p>
<p>3. 研究指導方針 / Research Guiding Principle</p> <p>社会で働くトレーニング期間として、個人個人の能力を最大限に発揮できるようにサポートします。我々のグループは研究・文化の両面で多様な環境に在り、多角的な視野を構築する上で日本でも稀に見る貴重なチャンスです。突出した先端研究をみなさんと進めたいと考えています。そのためにも以下1-3の基礎を実践していきます。1. 実験とディスカッションを通して論理的思考力と先見性の能力を養う。2. 仮説と検証を繰り返し大目標にアプローチする。3. 学会発表、学術論文発表を念頭に科学的言語を使う。これらの積み重ねを自信にして創造力を高めていきたいと考えています。熱いハートのみなさん、ぜひ21世紀のパイオニアを目指して一緒にチャレンジしましょう！</p>
<p>4. 研究室活動の内容及び方法 / Content and Methods of Laboratory Activities</p> <p><input type="checkbox"/> 日次活動 / Daily Activities : コアタイム 9-17 時 (フレックス)</p> <p><input type="checkbox"/> 週次活動 / Weekly Activities : 研究報告会 (週 1-2 回)</p> <p><input type="checkbox"/> 月次活動 / Monthly Activities : 研究報告会：担当 (月 1 回)、個別ミーティング：発表資料、論文作成 (月 1 回)</p> <p><input type="checkbox"/> 不定期活動 / Occasional Activities : 雑誌会、計画書作成、論文作成ミーティング、研究活動のためのオリエンテーション、内外メンバーとのワークショップ、等</p>

5. 年間スケジュール / Annual Schedule

本学の全学共通の年間スケジュールは「履修案内」の「学位取得に至るスケジュール」を参照してください。(本学HP 参照：ホーム>教育>履修関係>履修案内)

Please refer to the “Degree conferment schedule for the master’s program/doctoral program” in the “Degree Completion Guide” for university-wide common schedule (JAIST website: Home >Education>Taking Courses>Degree Completion Guide)

(4月) 安全、倫理の講習。

(7月) 研究室内の新入生オリエンテーション：研究テーマの相談開始。希望に応じて4月からも歓迎。実験室・居室の利用講習。研究開始初期の半年程度、報告会担当や個別ミーティングの頻度を上げて細やかな相談を進める。

(8月) 研究会の若手合宿：同じ研究会に所属する全国の研究室メンバー等と集まる合宿への参加。

(9月) 国内学会の発表：進捗具合を鑑みてポスター／口頭発表。

(1月) 研究会の発表：進捗具合を鑑みてポスター／口頭発表。

(X月) 国際学会、国際シンポジウムの発表：進捗具合を鑑みてポスター／口頭発表。
上記時期は目安。学会等での発表は口頭、更に、英語口頭を推奨する。